

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

講義名	都市産業と経営戦略
担当教員名	瀬田・信時
単位数(コマ数)	単位数2
講義曜日・時	水曜日6、7限
講義目的	まちづくりは建築・不動産・土木・設計のような業界だけでできていくものではない。全産業が関りがあることを念頭に置き、食い扶持があって始めてまちが成り立つことを認識してもらう。更に最大のステークホルダーである住民（市民）の参画なくしてはまちは成り立たないことも認識をする。加えて、世の中はVUCAの時代に入り、これまでの既存の関係性の見直しが必要な時代において、種々の業界、分野において”現場”で活躍している人の生の声を聞くことを主眼に人選しており、気候変動、少子高齢化、防災、IoTやAI、センシング、ビッグデータ処理、各種マネジメントの必要性、等々の世の中の変化を如何に今後のまちづくりに活かしていくのかを考察をすることを目的とする。
成績評価方法	出欠とレポート提出による

No	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル
1	4月1日	6限	信時正人	ハイブリッド	イントロダクション（まちづくりの要諦）、SDGsの動きとまちづくり
2	4月8日	6限	瀬田史彦	フルオンライン	東京一極集中と地方再生
3	4月15日	6限	岡部友彦	ハイブリッド	コトづくりからのまちづくり
4	4月22日	6限	馬場信之	ハイブリッド	“Silicon Valley Way” ～シリコンバレーは何故新たな価値を産み続けるのか～
5	5月13日	6限	東野正剛	ハイブリッド	「映像はまちをどう動かすのか」ショートフィルムから始まる 観光・地域・都市プロジェクト
6	5月20日	6限	内山博文	ハイブリッド	都市をリノベーションするために、学ばないといけない事～不動産と建築の境界をなくす～
7	5月27日	6限	巽好幸	ハイブリッド	風土を生かしたまちづくり：美食地質学と人文地質学
8	6月3日	6限	山田芳幸	ハイブリッド	まちづくりにおける廃棄物処理の新たな視点～NIMBYからYIMBYへ～
9	6月10日	6限	内山興	ハイブリッド	地域課題の解決を通じた西日本地域活性化の取組について
10	6月17日	6限	矢田部隆志、渋井慶次郎	ハイブリッド	①C N / G Xの実現に向けたエネルギーの地産地消②防災面における官民連携の取組
11	6月24日	6限	泉英明	ハイブリッド	新たなエリア価値創造へのプロセス
12	7月1日	6限	大島正幸	ハイブリッド	これからの地域戦略について
13	7月8日	6限	大南信也	ハイブリッド	偶発性をデザインする 徳島県神山町 人口5000人の小さな町はなぜ進化し続けるのか
14	7月15日	6限	渡邊敦	ハイブリッド	ブルーエコノミーによるまちづくり推進の可能性
15 16	7月29日	6, 7限	亀山典子、福田次郎、山縣敦子、江川将偉、佐々木博一、信時正人	ハイブリッド	【対面推奨】“スマートシティ実装のカギとは～AIは都市を変えるか？～ ～住まい方（生活）と働き方はどう変わるのか、変えていけるのか～”